京城日報　京城府太平通一丁目三十一番地　京城日報社　發行人　編輯人　印刷人

米建艦計畫一部を變更

【ブエノスアイレス八日同盟】ワシントン來電によればノックス海軍長官は八日その建艦計畫の中から若干の艦艇建造を一部取消して上陸用舟艇の建造に振向けることに決定した旨發表した

ビルマ國特派大使 テー・モン氏入京
帝國の援助に謝意表明

【東京電話】去る八月一日大東亜戦爭の有力な一環として獨立したビルマ國はバー・モウ國家代表の下に、諸般の國内態勢を着々整備強化しつゝあるが、今回ビルマ國獨立に對する帝國の援助に對し謝意を表明するため、前財務相テー・モン氏を特派大使として我が國に派遣することとなり、テー・モン特派大使以下一行は十日午後四時四十分東京驛着列車で入京した、特派大使は十一日宮中に參内するとともに東條首相はじめ各方面を歴訪し、新生ビルマ進展に盡く新建設への支援、並に今回の絶大なる援助に對し、全ビルマ國の深甚なる謝意を表明するはずであるが、政府はテー・モン特派大使に對し國賓をもつて遇し、特に十一日には兩國國旗を掲げて禮を盡すことになつて[illegible]

情報局發表（十日午後五時）ビルマ特派大使テー・モン氏は、ビルマ國獨立に對する帝國の援助に對し謝意を表明するため本十日入京せり

驛頭、外相と固き握手

【東京電話】輝く新生ビルマ國からの大使を待受ける、定刻構内に滑り込んで來た列車が停車する、[illegible]

友好へ邁進
テ特派大使談

【ラングーン十日同盟】[illegible]

想起す辛亥の呼號
今や『東亞人は東亞人を討たず』
參戰下初の双十節 汪主席、決意を表明

汪主席

【南京十日同盟】國民政府汪主席は十日の雙十節に當り[illegible]

獨總統祝電

【ベルリン九日同盟】[illegible]

潑剌、各地の慶祝

【南京】【南京十日同盟】參戰下初の双十節を迎へた首都南京では全市一齊に國旗を掲げ[illegible]

【上海】【上海十日同盟】双十節を迎へた[illegible]

建軍に萬全策
双十節を期し任官制實施

【南京十日同盟】國民政府は建軍の現段階に即應し、今回任官制度をもつて[illegible]

生活擧げて防衞へ
期待す、防空法の改正

【東京電話】國内防衞態勢の一元化は八日の閣議における防空總本部設置方針の決定をもつて民防空を中心とする國内防衞行政の一元化を目指す機構が確立することとなつた[illegible]

社説
朝鮮研究所設置を勵す

本府は現下大東亞戰爭決戰段階に適應して、生產擴充の徹底的推進を計ると共に、併せて日本國土計畫の朝鮮におけるその展開について、確固たる基礎資料を提示せしむるため、茲に朝鮮に於ける綜合研究機關として財團法人朝鮮研究所の設置を發表した[illegible]

食糧、勞務に劃期策

朝鮮 行政録音

▲林檎の出荷地域決る四日（月）[illegible]

▲食糧營團設立 五日（火）[illegible]

▲牛豚肉の配給統制 六日（水）[illegible]

▲國家總動員業者人員聯盟大會 七日（木）[illegible]

▲生產增強勞務強化對策要綱成る 八日（金）[illegible]

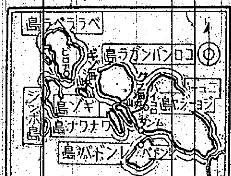
▲日傭勞務者の賃金統一 九日（土）[illegible]

大東亞戰爭 十日前に豫報
米宣傳に馬脚

【ブエノスアイレス九日同盟】[illegible]

海鷲ムンダ、ピロア等を猛爆

【南太平洋方面〇〇基地十日同盟】[illegible]



兵員卅七萬を潰滅
獨軍 クバン地區の戰果

【ベルリン九日同盟】[illegible]

兩軍、兵力を增加
東部ネベリ地區に激戰

【ベルリン九日同盟】DNB通信[illegible]

太平洋に重點
秘密會で米上院議員は强調

【ブエノスアイレス九日同盟】[illegible]

長期かつ苦戰
對日戰に米軍需總監の豫言

英快速艇一を撃沈

米機瑞典に不時着

【ストックホルム九日同盟】[illegible]

獨、半島へ轉進

【ベルリン九日同盟】[illegible]

テルモリに激鬪
獨後衞の遲延作戰巧妙

【リスボン九日同盟】[illegible]

獨、北伊合併說否定

【ベルリン九日同盟】[illegible]

バドリオの工作
法王廳無關係

隨想錄
消息

頭痛
腦溢血・心臟症の豫防
●鎮痛・血壓降下●
ハセスロール
大阪・東京・京城　鹽野義製藥株式會社

興亞保險
富國徵兵

肌の新陳代謝に！
勤勞のお肌をいつも若々しく保つために
クツプリ榮養を與へませう、皮膚榮養ラセランの効果發揮の秋です！
マスターク・リーム　バニシング

リウマチスと神經痛が救はる
痛みの早く取れるに皆さん驚く
體驗快方者續出の評判藥
此の名藥他にない故直接當院へ申込願ふ
東京都本郷區森川町百十一　豐山院頒藥所

誰も知る有名な日本文學代表作
永遠に輝く文豪傑作選集
殘本處分特賣斷行三冊組二圓七十錢
德富蘆花傑作集
夏目漱石傑作集
國木田獨歩傑作集

手紙の事なら何でも分る
新らしい手紙辭典（附）男女慰問手紙文集
ペン毛筆三體字くずし辭典

小心恐怖
新自宅矯正法
東京都中野區西ケ原町三四七　みづほ社

一年中栽培出來る西洋松茸
東京都瀧野川區西ケ原町三四七　東京西ケ原農園

弟も寫眞で對面
靖國の遺族一行離鮮

【釜山電話】この十四日から廿日まで九段の神域において盛大に執り行はれる靖國神社秋の臨時大祭に新祭神として合祀の光榮に浴するわが朝鮮關係者六十二柱の遺族一行は總督府社會課渡邊屬ほか二名に引率されて十日朝釜山着一路東京に向つた、全鮮各道出身勇士遺家族百廿八名の一行中には感激の赤誠を捧げた半島二千五百萬同胞の龜鑑故軍屬崔金永福氏の父京城本洞町金光逗さん、同靖山氏の父京城新設町靖山長榮さん、同安本重氏の父安全洞鎭さん、故通譯金大恩氏の父京城江原道九さん、同鎌城兪鳳氏の父義州郡水鎭面鎌城泰さんらの遺族達が人目を惹いた

京城府泉町一六四出身故陸軍一夫松一次さんは語る

「伜一夫は十六年八月南支で戰死しましたが、家門の名譽です、今回の合祀に喜ぶ伜の姿が偲ばれます、この光榮に伜もきつと滿足してゐるでせう、次男正一も長男のあとを繼がせようと思つてゐましたのにこの夏京城師範學校五年在學中勤勞奉仕作業に從事中溺死して死んだ兄の正一に逢はせようと思つて正一の寫眞を持つて來てゐます」

全南咸平郡鶴橋面出身軍屬故安全淇の父安全洞鎭さんの話

「お名の光榮に浴しその上また靖國の祭神として祀られるとは勿體ないことです、私は今度伜の社頭對面よりも靖國神社に祀られる幾多護國の神々に心から感謝の誠を捧げさうして獲得したその靖國精神を銃後奉公に發揮する覺悟であります」

私の齡は旦那任せ
泉城大教授の興味ある調査報告
ニューギニヤ

京城國際文化協會、日本社會學會共催の"南方踏査特別報告會"は十日午前九時城大法文學部大講堂で開催、席上昨年末ニューギニヤ資源調査探險隊の一員として約六ケ月間に亘つて同地でつぶさに人種學上の重要な調査を行つてこのほど歸還した城大教授泉靖一氏は興味ある踏査研究の一部を報告したが、その講演内容は次の通り

氣象 一年間の氣温の平均は廿五度、隔月の差も廿五度で四季の變化は皆無となる、一日の最高氣温は卅五度、最低は十九度で晝夜の差が季節の差より多いことゝなる、干潮の差が大きく、この干潮の爲所謂マングローブ（紅樹林）が發達し通過は至難でこれがない處には部落が發達してゐる、奥地は百米に及ぶ大樹海をなしジャングルの中には鳥類も昆蟲類も棲息せず河川は蛇行して所によつては百八十度の角度をもつてゐる、人口の少いのと相俟つて交通が不便で部落との間にも道は少く海岸では丸木舟が唯一の頼りである、陸の旅も密林で食糧を得られず非常に困難である

ニューギニヤ原住民の人種學的問題

如何なる種族に屬し民族史を有するかといふ人種學的問題は説がまちまちで現地で見受けたものは縮毛、身長は中身で而も長頭である、部落を言語、交族圏及び同族意識から分類すると十種族になる、それらは文化の差はあるが地域によつて六部族に區分することが出來る、更に主食物によつては三つに大別し得る、ニューギニヤ全島の面積は日本内地の約四倍、全人口は八十萬と推定せられ、驚くべき稀薄さを示し、その人口の實態は皆目不明で僅かに南部ニューギニヤ、メラウケ地方に於て性病の蔓延からいちじるしい人口の減少を示したといふ報告以外に何等見るべきものはない、私は正確な家族表作製を企圖したが先づ驚いたのは彼等が年齡を知らない事である、或人にきけば「旦那のお氣のまゝに」といつた塩梅で呑氣な話である、やつと千三百六十一名とつき挟みを得たが、これからみて（殘りのケールピク族南部に限られてゐる）

家族構成は戸主、妻、未婚の子女を單純家族員、それ以外を複雜家族員とし後者の全家族員に對する比を二百卅一家族について見れば、總家族員數廿六名、複雜家族員數百四十三名でその比率は一三、九パーセント、二百卅一家族中男の戸主は二百廿四家族で九六パーセント弱、全世帶三百廿七につき人口構成をみれば戸數百四十九戸一戸に二・二世帶が居住し、一世帶の人員は四・三名となる、五歳までが二百八十八名、六歳以上十歳までが二百名でこれは衛生思想の全然缺けてゐることを證明する、ケールピク族南部の衣食住は悉く簡單である

衣 は最少の意義しか持たない、一部の裸體人を除いては布のツボン、サロン（腰巻）を持つてゐるがこれも必ずしも常用せず寒さに用ひるに過ぎない、腰巻には花飾を附してゐるものもある、男女の服裝の異るのは一部で他は別に異るところはない、鼻の隔壁に穿孔してこゝに鼻棒を通す習慣及び耳に穿孔して耳輪を通す習慣は廣く行はれ西ニューギニヤ全般に普遍的である、鼻棒は不文律で一定年齡に達すれば男子は十五、六歳に達すると行ひ夜に儀式を擧げる、その時には村中の者が集り、饗宴を行ひ終夜宴を張る

食 食生活は彼等には最も重要なる生活部分を織成し、饗宴に生じてゐる……

住居 西ニューギニヤ原住民の住居は各種族及び地域によつて様々の様相を備へ住居からみて來る大體生活の中には種々なる興味あるものがある、家族内に死者が出たる時にはその家は放棄し或は死者を葬したる家へ遷居する、以上で大略所説程度を述べたが……

主食とする種族はこれをもつて燃料……あらゆる生活文化を形成し外皮は床、葉柄は壁又は丸木舟のふちに、葉は家の屋根に使ひ……

軍援は國民の手で
戸田東大教授獅子吼

日本社會學會第十八回大會のため來城した同學會々長東大教授戸田貞三氏は九日午後七時から府民館中講堂で公開講演を行ひ"我國の軍事援護"と題して講演、千餘の聽衆に多大の感銘を與へたが講演要旨は次の通り

日本の軍事援護 は國民皆兵主義を根本にしたもので、歐米のそれとはまるつきり異る、國民が軍人となることを崇高なる義務と確信し、これに對し寸分の保護、代償を期待するものでないとの常識上の強力なものがあり、從つて軍務に服する人々を出した家庭はそれが爲めに物質的、精神的困難を招來したとしても當然これに力を期待することは毛頭考へない、これに比し歐米諸國は傭兵制度乃至は徴兵制度でも變化した傭兵制度であつて家族の一員が軍務に服し生活上に困難があつた場合はその保護を要求するものと考へる

一方日本の傳統的援護は一族の立場からその苦痛の緩和を要求した……醜の御楯として出る者を……國民は……物心兩面からの保護と温い手を差し伸すことが崇高なる義務と心得、また心得ねばならない、その場合は畫一的となり獨自性が缺けるとなる、この援護は一人の出征者を出せば……といつた性格のものでなく從つて國家自ら軍人援護に進出するよりはその努力を……

各地方聯盟に代らせて、或は地方各聯盟自らが地方の特殊事情に鑑みた保護指導を施す……

最後に國民的運動 として提唱したいことは家、村或は市、邑、郡、道單位に出征した人々の勳功でも記録に留めることである、日本の軍人は武士道の血をひいて名を尊ぶ、名を汚すことを恥じとしてゐる……戰ひで名をあげた如何なる仔細な勳功でも家の記録として留め或は道、郡の記録に留めて永久に後世の人に傳へる、之は前線の戰闘意識を強める力となる以外この記録はその子孫達が手にする時生きた教訓となり自分の先祖に或は自分の村からこんな人が居たといふだけで幾何もの……歴史と共に長く／＼家に村に榮がり殘るとは洵に仰へしいことではないか、國民運動として提唱する

半島乙女白衣勇士慰問

【下關電話】半島の乙女たちが捧げる感謝の奉仕―協和會下關支部女子青年隊先發の廿名は十日午前九時松岡指導員に引率されて下關陸軍病院を訪れ生花に奉獻に洗濯に終日白衣の勇士を慰問した

東洋精神への復歸
比島若人の熱誠を聽く

【マニラ十日同盟】榮光輝く獨立を傳へようとするわれら青年は戰爭勃發まで自由民主主義一點張りの米英式の教育にし、口に……

△ホセ・エス・カロロス君（二三）（サント・トマス大學醫學部學生） 自分は今祖國フイリツピン共和國の創生といふ偉大なる日に遭遇し得たことに無限の喜びを感じてゐる、一五二一年マゼランの來島以來スペイン、米國に比島の歴史は……自分は若者として獨立と自由の歴史を……

△バージニヤ・リベラさん（二〇）（タイピスト） 共和國そして私は一國民となつたことが如何に喜ばしいことであるか、生れながらに立派な國家の一員である日本の方には恐らく想像も及ばない位でせう……れることだけで今生れ出るフイリツピンを立派な國に育てあげるのは私たち若者の責任でせう、一生懸命にやります

理窟 ではなく利害とか思惑とかさうした一切の邪念を超越する東亞共榮の理念を感得したのでいよいよわれわれの祖國が生れる、世界の獨立國に堂々伍し得るフイリツピン……

勝抜く爲に 一億舉つて
小口の保險
一口參百円均一
板谷生命

僧侶全國常會
十三、四日開催

【東京電話】日蓮宗二萬、眞宗六萬を擁する東西兩本願寺では二千萬門徒に對して強力なる戰時體制運動を展開することになり、今後毎月一回……兩本願寺内に新しく大谷、龍谷大學の教授を委員とし戰時宗教報國研究所、京都に戰時宗教報國本部、東京に戰時宗教報國事務局を設けて中央實踐運動の組織に努める、今月は來る十三、十四兩日東京築地本願寺に全國常會を、十一月は淺草本願寺に開く豫定である

頑症の水虫に スグッミカ 外用
完璧に近き殺菌消炎力と共に抗病力の強化、再發なる代謝機能促進作用……
（リアー局製劑）

芭蕉忌全鮮俳句大會

旅に病んで夢は枯野をかけめぐる―旅を好んで四方に巡歴しては自ら俳腸を肥やし遂に俳句の把握に努めた一代の俳聖松尾芭蕉が元祿七年十月十二日大阪御堂前花屋の裏座敷に逝いて二百五十年の忌日を迎へ……朝鮮文人協會……京城府民館……

毎新教化隊の公演

【龍山】徴兵制普及のため巡回公演中の同隊毎新教化宣傳車隊一行は去る五日午後七時から國民校庭で公演を公開したが聽衆二千を突破し盛況を極めた

故永久王殿下 御胸像除幕式

【東京電話】北白川宮永久王殿下が士官候補生として御入隊以來、寔に十年餘りの長きに亘り御在任あらせられた縁り深き東部第二部隊では、故殿下御追慕の情止み難く、その御英姿を永遠に敬慕せんものと、一昨年十一月より御胸像建設の計畫を進めてゐたが、この程見事に完成し十日午前九時半北白川宮大妃殿下の御台臨を仰ぎ同隊において落成式を擧行した

此日大妃殿下には妃宮澄子殿下、道久王、肇子女王両殿下御同列にて午前九時三十分御臨席、修祓後道久王殿下御奉遷、永井事務官の御介添にて除幕の御綱を引かせ給ふ、仰ぎ見る御胸像は奏樂の音と共に御在りし日の勇武の宮様の面影を偲ばせ、參列者一同は高き御遺徳を偲び奉つた、斯くて部隊長による降神、獻饌、祝詞奏上、荒蒔委員長の式辭につき全員拜禮の後に大妃殿下、道久王殿下に次で妃殿下には肇子女王殿下の御手をとらせて玉串を奉奠、再び奏樂の裡に撤饌、昇神の式に移り十時各殿下には御歸還あらせられた

『行』なき『論』は駄目
鈴川聯盟理事常會へ要望

鈴川壽男氏

十日は十月の愛國班常會だ、全鮮の各愛國班では秋深むこの夜八時から集合、軍人援護、街頭道德の勵行その他を申合せたが總力聯盟の常務理事鈴川壽男氏は八時五分京城放送局から『行ひ且つ行ひ續けること』と題して常會向け放送を行ひ、百の名案も實行せざれば無に等しい―と卑近な例をとつて決戰下なればこそ銃後道徳が必行されねばならない旨を強調した、放送要旨次の通り

放送要旨

私の知り合ひに熱心な人がございまして永い前から今日までずつと『一日一善』といふことを實行して參つてゐるのであります、一日の中何かしら一つは必ず世のため人のため善いと思ふことを身に付けようといふのであります、その人の申しますのに『善いと思ふことをいふこと、これはさまで六ケ敷くはなからうが、さてその善いことを毎日必ず身を以て行ふとなるとたとひ一つでもまたそれをかかさず日々續けるといふことはそれは可成りの努力が要る』といふのであります

◇……◇

この月の申合せのうち軍人援護は固よりと致しまして、街頭道徳の如き誰もが日頃からよく考へてゐる皆のことではありますが、この卑近な手近なことが、さて實行實踐となりますと、お互に相顧みまして中々滿點とは參らないのではありますまいか

◇……◇

今から十數年以前のことでありますが、陸軍において東亞問題について重要な會議が開かれました、熱心な研究の結果第一、第二、第三と三つの方案が出來上りまして、さてこの三案の孰れか一つに決定する爲めその會議の議長である武藤元帥のところへその案を差出しましたところが武藤元帥はその三案の孰れに對しても一様に『それでよし』と申されました、會議の幹事は當惑したのでありますが元帥は徐ろに皆の者に向つて『三案ともみな不可なし、然し肝要なることは之を熟慮を以て實行することである』と申しわたされたので一同襟を正しめられたといふのであります、愛國班の常會も全く同様であります、如何なる名案も實行の熱意がなければ凡そ紙に書いた餅であります、聞き流しにしないで、言ひ放しにしないで、これを心にしめて行ふことがその眼目であります

◇……◇

世に『三日坊主』といふ言葉があります、『要は實行だ』と心に誓つてもさてそれが今日や明日はよいとして、三日經つとまた元の木阿彌になつて仕舞ふ、これが私どもの陷りやすい弱點でございます『行ふ』と共に『行ひ續ける』といふことが又最も大切であります『決戰下の今日、善きものなら、今手元にある物で當分我慢しよう』と固く心にしめてもやがてその決心がいつの間にか崩れて、つい新しい物に目が移るやうでは何にもなりません

◇……◇

乃木大將は獨逸留學から歸朝せられましてから武人の心構へとして又生活の簡素の立前から、朝から晩まで軍服一式で押し通すと決められました、そして大將は三十年間之を實行し續けられたのでありました、續くか續かないか、之がその人の値打ちの定まるところであります『古の道を聞いてもとなへても身の行ひにせねば甲斐なし』、善いと知つたら、行はねばならぬと知つたら、一つ一つこれを行ひたいのであります、そして之を日々行ひ續けたいのであります、そして今米英撃滅決戰の眞只中、こゝも戰場、日々我々の生活を寸分でも決戰生活に違はぬやう致したいものであります

戰ふ農村學校
京城女子師範實習生報告記 (2)
戰意籠る"團栗の話"
可憐な子等に教師の感謝

夜が明けた、農村の學校の夜が明けた、いよいよ今日から本格的實習に入るのである、馴れない部屋での一夜、そこには少しは寝苦しさもあつたが、五十一名の學友と一緒の生活は嬉しい、窓を明けはなてば、夜露に濡れた黄金の稻株の上を渡つて來る風がさやかに流れこんで來る、その新鮮な空氣のなかで、とりたての大根や白菜でつくつた獻立の朝食をすました

〝子供達は、どんな顏で私達を迎へて呉れるでせう〟教育實習生の一同は、今日の新しい希望にその胸を躍らせながら待つ

やがて 午前八時卅分となつた、さあ來校出勤といふわけである、公立國民學校に初の登校出勤といふわけである、それは寮から職員室まではあるが、みな張切つてゐる

〝先生おはようございます〟と大きな六年生の男の兒が擧手の禮をする

〝おはよう〟といつたが、何かしらぽつとするのであつた

午前八時四十五分、朝會開始、御年の奏上、遙拜詔などがあつて、兒童朝會に移る、四人の兒童がふき鳴らす喇叭の音が朝風とひゞき渡れば、今まで校庭一ぱいに走り廻つてゐた兒童達が、正面の朝禮台を中心に集つて、早く整列しようと一生懸命なのも頼母しい姿であつた

◇

朝會で 紹介式が行はれたとして私の名が呼び上げられたとき、私は思はず大きな聲で〝はい〟と返事をした、兒童の前に立つといろんなことがあるもので心配になる、一番前の兒童の指先を見て思はず不動の姿勢をした、可愛いお河童がずらつと並んでゐるこの兒童達と十六日の間一緒に暮すのだと思ふと早くも話がしてみたい慾望に驅られてならなかつた、私はみがき上げられて光つてゐる階段を上つて、四年二組の教室へ入つた、さうして早きちんと席にかけて待つてゐる兒童を見たとき、ふと自分の小學校時代を思ひ出した、さうして今自分がかうして教へる立場にあることが感無量であつた

◇

落着く 間もなく授業をすることになつた、相手は農村の子供である、どんな知識があるのかちよつと見當がつかない、國民科國語（話し方）の授業である、習つたばかりの兒童と一時間の勉強なので、心ばかりが焦るのであつた、教壇が非常に高いやうに思はれてならない、私の内心の不安を兒童は知らないのか、ますます私の方を見つめるのであつた、しかし私も教壇に立つたからは教師である、しつかりしなくてはならない、私は唐突に八十名に近い兒童の一人々々の黒い瞳をじつと見つめたのである

〝戰ふ日本の農村〟といふやうな題目で、私が私の心の中を率直に交へて呉れるのであつた

◇

話し方 指名した五六人の兒童の話を聞けば都會の兒童とは違つた話題であることに今更驚いた、〝どんぐり〟〝栗の選拔きをしたこと〟など、土の匂ひが高く、太陽の光に溢れた話題ばかり―それは都會の兒童が繪本を讀む間こちらの兒童達は野山に出て働く、さうした土についた生活がそのまま教室に躍動するのである、話の仕方はまづいが、しかしその〝どんぐり〟〝栗を拔く〟話が……

もう一つ驚いたのは、話題の中に今日本が米英撃滅に一生懸命に戰つてゐるのであるといふことが……

自分の體驗したことを整然と發表することを誇りとしてゐるこの土地の子供達の健康な……私が"栗拾ひは樂しいわね"といつたら、兒童達はそろつて〝えゝさうです〟と笑つて心から喜ぶ純な農村の子らをいとしく思はずにはゐられなかつた

どの中に、しば／＼語られることがあつた、農村の兒童の話が、只に農村といふ自然の中に於ける生活としてだけの〝自然的生活體驗〟にとゞまらないで、どんぐり一個、栗の一本の生活の中にも、戰ひ、米英撃滅の意志が、自ら滲み、いや熱々と湧るといふ現下農村の兒童の〝戰へる心意〟といふものに、私は限りない嬉しさを、國民教師としての立場に於いて感じたのであつた

◇

休み時間 になる、校庭に出る、出た限りなき喜びが、その手を手とつながずにはゐられない、校庭一ぱいの秋の太陽の光は明朗のやうに降り注いでゐる、あゝその中で……

自然の中に、太陽と空と作物と牛や馬と雞の家畜と自然を愛しんだ農村の生活など、もう……一つの草、一本の木、すべてが……ちの勞、一ふりの利鍬、農村の勞作、勤勞のすべてが上御一人に捧げまつる心に、皇道勤勞の本義が在る、現下の農村、その農村の兒童の心意に、今あきらかに、戰意がその勇ましい話題の中に發揚することは實に當然である

〝戰ふ日本の農村の子よ、あなた達のその素朴な顏に燃ゆる烈々たる戰意をあやまずにはゐられない〟

私は心の中でかう叫び上げるのであつた

◇

午後は 午後の行事のため授業に臨る、晝食は學年男のおかずでおいしくいたゞいた、一時から渡邊先生より本校の作業訓練について指導講話があつた

一號は各個訓練により責任心を涵養する

二號は各個訓練により速度を重くする

三號は共同訓練により有機的に働かせる

四號は集團訓練により整然たる作業をする

五號は特別訓練により火急な場合のため

以上のお話をきいたのち勞作を見た（星村良子記）【寫眞は實習地へ行き第四學年の一號による作業を……（上）と教室の……】

快速！研究發表は六分内
朝鮮醫學會總會の決戰調

第廿一回朝鮮醫學會總會は九、十の兩日に亘つて城大醫學部大講堂で佐藤會長以下全鮮各地から集つた會員三百餘名參集の下に開催、初日は午前八時から一般演説に入り稻田秀雄氏（城大）以下廿七名の報告について議事に入り休憩、特別講演があり同十一時から本總會に移つて國民儀禮ののち佐藤會長の挨拶、總督告辭（代讀）森田城大總長、高橋道知事、古市京城府尹の祝辭があつて、庶務、會計の報告……

午後一時から午前に引續いて一般演説會に入つて各自日頃の實驗的研究を發表、同三時からは本名城大教授の"朝鮮に於ける癩、其他"と題する特別講演、"癩の臨床と觀察"と題する貴重なる特別講演があつて初日の部は終了した

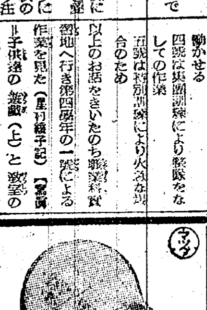
初日の一般演説題目は卅六、一同の演説時間は六分間と限定、戰ふ半島醫學陣に相應しく、終始眞劍なる態度で國民保健上直接、間接必要なる諸問題を追求檢討したが、第二日目も前日同様午前八時から同十時廿分まで"……地方に於ける……の統計的觀察"……にこれが豫防的檢索"に關して太田敏夫氏（城大）他研究人員五十二名の研究發表、次いで"流行性出血熱の臨牀"に關しての特別講演を陸軍部永山軍醫大佐、午後一時から同四時まで一般演説、和泉城大教授の"朝鮮時に兒城における離乳について"と題する特別講演があつて同總會は全部終了した

ラヂオ 11日

朝 ▲六・三〇愛國詩▲九・〇〇遺兒を立派に育りませう▲九・三〇（城）國語會話の時間（朝鮮家庭向）中山明子、大山威雄▲一〇・〇〇（大）幼兒の時間ムカシバナシ『サルトヒキガヘルノモチキヨウソウ』岩田直二▲一一・〇〇（大）國民學校放送『一年生の時間』モモタラウ、大阪放送子供會

晝 〇・三〇管絃樂―1舞踊組曲『シルビヤ』2、圓舞曲『金と銀』青年日本交響樂團▲三・三〇（城）詩樂（レコード）1潮騒の夕2、希望の光3、小島の秋4、谷間の水車

夜 ▲六・〇〇少國民の時間ンプン、お話〝新しい工夫で勝たう〟下村湖人▲六・三〇（城）敵アメリカは何を考へてゐるか、朝鮮軍報道部陸軍大尉中川五十次▲七・五〇ベルリンよりドイツ通信▲八・〇〇物語〝宮本武藏〟徳川夢聲▲九・〇〇（城）歌謠（鮮語）1竹枝詞2……（城）劇談（鮮語）吳祥根


マツダランプ
もつと飛行機を―そのため節電
東京芝浦電氣株式會社

謹告
一、時局下ニ緊急止ムヲ得ザル最少限量
一、江原道管内ニ於テ昭和十九年度（自十九年四月至二十年三月）中ニ木材需要アル者ハ十月二十日迄ニ左記ニヨリ配給申込書ニ通御提出相成度謹告候也
記
一、時局下ニ緊急止ムヲ得ザル最少限量
二、坑木、電柱、枕木ハ當支店ニ直接御申込ノコト其他ノ木材ニ付テハ所轄郡ヘ
三、申込樣式其ノ他ニ付御問合ノ向ハ郵便切手ヲ同封ノ上當支店ニ御照會ヲ乞フ
昭和十八年十月八日
江原道春川邑花園町二丁目
朝鮮木材株式會社春川支店
木材需要者 各位

耐火物製造工員募集
求人者 日本マグネサイト化學工業
募集人員 多數
應募資格 （1）年齡十八歳以上四十歳迄（2）學歷ナシ（3）身體強健ナル男子
提出書類 履歷書一通、寫眞一葉
申込締切 十月十九日
面接日時場所 十月二十日午前九時三十分ヨリ京城職業紹介所ニテ
面接方法 人物考査ト學科試驗
待遇 ……
京城職業紹介所

朝鮮機械製割箸製造業組合創立事務所
朝鮮内機械製割箸製造業者各位

株式名義書換停止公告
朝鮮殖産銀行

株式名義書換竝ニ質權ノ登録停止公告
朝鮮無煙株式會社

女子事務員 馬車募集 タイピスト 乾海苔の御用は…… 東洋金屬株式會社 大峯産業株式會社 古河電氣工業 鐘紡厚生課 中外鑛業株式會社 朝鮮煉炭株式會社 貸倉庫求む 出資社員 京日案内 案内料金

寶城 軍馬をまもる 日本ニュース 結婚命令
京劇 軍馬を護る 日本ニュース 結婚命令
第一劇場 東京ラツキー少女樂劇團
大陸劇場 日本ニュース 新生廣東 サヨンの鐘
東洋劇場 一夜のお殿様
新富座 日本ニュース 農村住宅改善
浪花館 日本ニュース 基地の建設 サヨンの鐘
喜樂館 明るい村 日本ニュース
桃花劇場 日本ニュース 陸軍航空戰記 撃ちてし止まむ
朝日座 清水港 笑隊
和信映畫館 日本ニュース アサヒ家庭グラフ 海軍病院船
中央劇場 日本ニュース 軍馬を護る 結婚命令
城南劇場 男 放送演奏室 日本ニュース
明治座 蘇へる土 北方に鐘が鳴る 日本ニュース
京日文化劇場 日本ニュース 世界一の隣組長 朝日家庭グラフ 海軍病院船
若草劇場 蘇へる土 北方に鐘が鳴る 日本ニュース